

すこやかちゃん



今野 結翔ちゃん
(白山・1歳2か月)
がまん強いゆいと♡
おにいちゃんといっしょに元気いっぱい大きくなあれ!



飯島 華ちゃん
(根戸・1歳2か月)
やんちゃでおしゃべり、
元気いっぱいの華ちゃん。
いつまでも笑顔の花を咲かせていてね♡

卒園児の預かり保育を実施しています

湖北白ばら幼稚園の卒園児・在園児の兄弟姉妹を対象に、預かり保育を実施しています。利用方法など詳しくはお問い合わせください。
実施時間 平日…放課後～午後7時、長期休業期間…午前7時～午後7時 **費用** 月利用…月額8000円(8月のみ1万2000円)、時間利用…1時間200円(15分単位50円) ※おやつ代など別途徴収
所・園 湖北白ばら幼稚園 ☎7188-2211



ひまわりイベントを開催します

来て!見て!
あびこ

根戸新田の畑に栽培しているひまわりが、8月中旬から見ごろになります。ひまわりの摘み取り(有料)、地元農家の朝採り野菜の販売などを行います。

日時 8月22日(土)・23日(日)・29日(土)・30日(日)午前10時～午後3時ごろ(荒天中止)

場所 根戸新田(手賀沼ふれあいライン沿い、あびこ農産物直売所あびこから徒歩約5分) ※あびこに臨時駐車場あり。ペットを連れての来場はご遠慮ください。

費用 無料
園 農政課・内線510



人と猫との共生

一度飼育した猫を一生飼いつづけることは、飼い主の責任です。どうしても飼育ができなくなった場合は、新しい飼い主を探しましょう。不幸な命を生み出さないためにも、皆さんでルールを守りましょう。

- ・事故や感染症から猫を守るため、屋内で飼う
- ・万一の事故や迷子を防ぐため、身元の表示をする
- ※猫など愛護動物を虐待したり捨てることは犯罪です。気づいた方は警察に通報してください。



〈飼い主のいない猫〉への餌やりについて

不妊・去勢手術をしていない猫が餌場周辺に集まると子猫が生まれ、「飼い主のいない猫」がさらに増加してしまいます。餌を与える場合は次のことを行ってください。

- ①不妊・去勢手術
- ②餌の後片付け
- ③トイレの設置やふんの始末
- ④周辺住民の理解を得る努力
- ⑤地域でのルール作り

園 松戸保健福祉センター ☎047-361-2139

◎県内で「地域猫活動」に取り組んでいて、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を実施しようとする団体・グループを対象に、県が無料で不妊去勢手術を実施します。

期限 12月4日(金)まで(先着順で審査あり)

申・園 千葉県衛生指導課 ☎043-223-2642

所得状況届(現況届)の提出を

特別児童扶養・障害児福祉・特別障害者・経過的福祉の各手当

各手当の受給資格がある方に、所得状況届または現況届を郵送しました。必要書類を添えて期限までに提出してください。届出がないと8月分以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。なお、各手当とも所得制限があります。

受給できる方と障害の程度の目安

各手当とも、身体障害者手帳や療育手帳を持っていない場合、精神の障害や内部機能障害が同程度と認められた場合、手当を受給できません。詳しくは、お問い合わせください。

◎特別児童扶養手当 身体・知的または精神に中度の障害を有する20歳未満の児童を養育する父または母、もしくはは父母にかわって養育している方

◎障害児福祉手当 身体・知的または精神に重度の障害を有する20歳未満の児童を養育する父または母、もしくはは父母にかわって養育している方

◎特別障害者手当 身体・知的または精神に著しく重度の障害があり常時特別の介護を要する20歳以上の方

◎障害の程度の目安 身体障害者手帳1級または2級の1部(主に合併者)、療育手帳Aの1

◎提出先・園 〒270-1192 市役所障害福祉支援課(住所省略可)・内線384

◎療育手帳AからBの1程度

松戸健康福祉センター 各種無料相談 9月

相談名	日時	予約・園	
不妊相談	電話(予約不要)	8日(火)9時～11時30分	
	来所	8日(火)13時～15時	
思春期相談	14日(月)14時～17時	047-361-2138	
精神保健福祉相談	1日(火)14時～16時		
酒害相談	17日(土)14時～16時30分	047-361-2139	
エイズ検査	即日検査		1日(火)・15日(火)13時30分～14時30分
	夜間検査		15日(火)17時30分～19時
DV相談	電話(予約不要)	月～金曜日 9時～17時	
	来所	金曜日 9時～17時	047-361-6651

松戸保健所我孫子連絡所(保健センター3階)9時～17時
 専門職員出張日 食品 ☎9・16日(火) 環境 ☎15日(火) 園 ☎047-361-2139

斜視

子育てQ&A

Q 1歳の子どもの片目が常に内側に向いているのですが、受診した方がいいですか？

A 内斜視が考えられますので、眼科を受診してください。斜視とは物を見ようとする時に、片目は正面を向いていても、もう片目が違う方向を向いてしまっている状態のことを言います。乳幼児は鼻の根元が低くて広いために、内斜視のように見える偽斜視といわれる状態になることがあります。この場合、成長に伴い目立たなくなります。しかし斜視の場合は、目を動かす筋肉や神経の異常によるものや遠視などの原因がありますので早期の治療が必要になります。治療方法は斜視の原因や年齢によりさまざまです。眼鏡を用いたり、手術で目を動かす筋肉の長さや位置を調節したりします。治療しない場合は、弱視(視力の低下)や永続的な視力障害を引き起こすことがあります。そのため眼科専門医の診断が必要です。

園 健康づくり支援課 ☎7185-1126

